

令和8年8月号

がいわ 市議会 だより

No.236



▲たつかめヒストリア
『～夏目の渡し跡編～』

目次

- 第2回定例会の概要 P.2
- 議案・一般に対する個人質疑・質問 P.3~7
- 議決結果、その他 P.8

令和8年第2回 定例会

▶令和8年第2回定例会は、6月4日から6月30日の27日間の会期で開催し、合計36件の市長提出議案を審議しました。また、6月18日、19日には議案に対する質疑及び一般質問が行われました。

PICK UP!!

審議された議案の一部を解説



01

議案第32号

原案可決

工事請負契約の締結について

健康福祉センターを解体します

健康福祉センターの敷地は借地であるため、返還に際して現状回復が必要となります。そのため、敷地内の建物や擁壁などを撤去し、整地を行う工事を行います。

▶契約相手方 矢野建設株式会社

▶契約金額 4億3,122万2千円

02

議案第53号

原案可決

柏原市印鑑条例の一部改正について

特定在留カードで印鑑登録証明書が申請できます

個人番号カードの機能が一体化された「特定在留カード」及び「特定特別永住者証明書」が創設されます。これらの特定在留カード等を利用して印鑑登録証明書の申請が出来るように条例を改正します。

▶施行日 令和8年6月14日

03

議案第54号

原案可決

柏原市市税条例の一部改正について

年金受給者は扶養親族等申告書の提出が義務化されます

令和8年から所得税の源泉徴収対象となる年金収入基準額が引き上げられることに伴い、所得税と個人市民税との収入基準に差が生じるため、適切な税額計算を行えるよう「扶養親族等申告書」の提出が必要となります。

▶施行日 令和9年1月1日



04

議案第57号

原案可決

令和8年度柏原市一般会計補正予算（第2号）

一般会計補正予算（第2号）の一部を紹介します

▶高齢者インフル・新型コロナ予防接種業務委託料
本年10月から新たに高用量インフルエンザ予防接種を実施します。

▶柏原小学校図書室空調設備更新工事
柏原小学校図書室の空調設備を更新します。



行政視察報告

各常任委員会では、先進事例の調査を行い、市政の発展に活かすことを目的に行政視察を行っています。視察の詳しい内容は、右の二次元コードからご確認ください。



総務産業委員会

5月11日～12日

東京都 東村山市
民間事業者提案制度



埼玉県 朝霞市

官民連携まちなか再生推進事業



厚生文教委員会

5月13日～14日

埼玉県 ふじみ野市
ふじみ野ステラ・ウェスト



埼玉県 坂戸市

葉酸プロジェクト



府民の命を守る青谷バイパスの事業再開を

要望

府民の命を守るため、青谷バイパスの事業再開に向け、しっかりと取り組んでいただくよう強く求める。



府道 本堂高井田線付近

青谷バイパスについては、大阪府が平成4年度に一部事業着手されているが、令和12年度まで事業休止とされている。本市から、これまで継続して大阪府に対し事業再開の要望を行っているが、当面の間、再開は困難であると回答を受けている。しかし、本バイパスが計画されている周辺地区の道路は幅員が狭い上、急なカーブが連続して見通しも悪く、車両の対向が困難な箇所が多いなど、安全面に課題を抱えているため、事業再開に向け、今後大阪府に対し粘り強く要望を行ってまいりたい。

答

府道本堂高井田線の青谷バイパスの状況について問う。



政新会

田中秀昭 議員



未来へ進む学校再編とプール改革

要望

財政面や施設面の課題だけでなく、子どもたちの教育環境の充実を最優先の視点として議論を進めていただきたい。



民間屋内プール施設の利用は、夏場に限らず水泳授業が行える上、施設費用の圧縮も期待できることから、本市と同様の課題を抱える近隣市町村の動向を注視するとともに、受入先となる民間施設の調査も進めながら、より良い学習環境の整備に繋がりたい。

答

民間屋内プール施設の利用は、夏場に限らず水泳授業が行える上、施設費用の圧縮も期待できることから、本市と同様の課題を抱える近隣市町村の動向を注視するとともに、受入先となる民間施設の調査も進めながら、より良い学習環境の整備に繋がりたい。

問

学校のプールのあり方について、現在、一部の学校で利用している民間施設を、各学校で利用する考えを問う。

答

今後の児童・生徒数の推移を踏まえつつ、将来の学校のあり方について庁内横断的に検討を進めている。

問

小・中学校適正規模・適正配置ワーキンググループの検討の進め方について問う。



大阪維新の会

柿田和之 議員



市民文化センター・リビエールホールは直ちに工事を

要望等

複合施設整備費約34億円の内訳を問う。設計業務約1.5億円、工事費用約23.5億円、建物解体費用約6.2億円、その他の費用を合わせて合計約34億円である。

物価高騰等の影響でオアシスの解体費用は1.5倍に跳ね上がっていることを踏まえると解体費用は約9億円になる。また、情報公開請求により出された資料では、23億円の整備費用で2階建てを想定されているが、市民の望まれている機能を持つ施設とするには3階建て以上の建物が必要であり、総事業費は50億円程度が見込まれるのではないかと。財政面、駐車場の確保、利便性、市民への説明不足など課題だらけである。当初の計画どおり市民文化センターは長寿命化改修工事を行い、リビエールホールは、最小限の改修に着手すべきである。



リビエールホールと市民文化センター



日本共産党

橋本満夫 議員



官民連携で多世代交流の新たな展開を

公明党
中村保治 議員



問 地域共創プラットフォームの令和8年度の施策展開について問う。

答 企業や大学と共に進めるイベント企画や情報発信が、地域経済や住民参加を後押しするとともに、中長期的な収入増加にも寄与すると期待している。

問 市民交流センターの現状について問う。

答 市民交流センター「wakka」と室内遊び場「Grapico」は、愛称も浸透し、貸会議室やコミュニティスペース、学習室などが幅広い世代に利用されている。「Grapico」は、市内外の子育て世帯に好評で、利用者によるSNSでの情報発信が新たな来訪者と呼んでいる。

要望 社会実験として「wakka」の利用時間延長やカフェでのアルコール提供など、ニーズを捉えた取組を要望する。



にぎわいの創出・かしわら花火の復活を！

大阪維新の会
鶴田将良 議員



問 河川空間のオープン化を活用した取組を推進する考えについて問う。

答 民間事業者等によるイベントや興行の実施など、これまでの取組をさらに発展させ、河川空間のオープン化の枠組みを活用した花火大会の実施について検討するため、かしわら花火のあり方ワーキンググループを設置したところである。

問 花火大会は運営コストの高騰により、規模縮小や開催中止になる事例が多いと聞いているが、ワーキンググループではどのような検討が行われているのか。

答 民間事業者等が主体となり開催する手法について、調査研究を行っている。

要望 財政負担や人的負担を考慮し、民間活力を活かしたかしわら花火の実施により、にぎわいの創出と魅力発信を要望する。



戦没者合同追悼式の継続を

政新会
乾 一 議員



問 柏原市遺族会主催で開催されてきた戦没者合同追悼式の今後について問う。

答 遺族会は毎年4月に戦没者合同追悼式、8月にお盆法要を開催されている。市としては引き続き補助金を交付する予定である。以前は天湯川田神社の慰霊塔前で開催されていたが、開催場所が変更となった経緯と市主催で開催する考えについて問う。

答 遺族会会員の高齢化により、神社まで上ることが困難になったと伺っている。慰霊塔内の位牌は全て遺族へ返還・供養され、現在は慰霊塔の役割は終えている。また、大阪府が戦没者追悼式を開催していることから、市主催で開催する予定はない。

要望 戦没者の追悼は我々の義務である。遺族会の対象範囲を拡大するなど、今後も追悼式が継続されるよう検討を要望する。



廃止ありきの複合化施設は白紙撤回を

の改修計画をやめたことは認められない。複合化の「白紙撤回」を求める。



リビエールホールと市民文化センター

新築案では柏原地区に図書館が6年間もなくなる。WG主導で、リビエールホールの過大な改修工事を前提に、公民館・図書館の改修計画をやめたことは認められない。複合化の「白紙撤回」を求める。

問 市民文化センター・休館の経緯を問う。

答 旧耐震基準のため、地震発生時のリスクを考慮し、利用者の安全を優先し休館とした。

問 図書館機能をリビエールホールに複合化する案等、複数の案を検討したのか問う。

答 様々な案を検討した上で、人の交流を生み、地域活性化の拠点とするため、JR柏原駅周辺での整備が望ましいと判断した。

問 公共施設の複合化案の決定経過を問う。

公共施設

日本共産党

江村 淳 議員



赤ちゃん登校日「赤ちゃん先生」

経験や子への愛情を聞き、慈しむ心や母性父性を育むような、将来の希望につながる学びを要望する。



要望 人形では伝わらない赤ちゃんの体温やにおい、笑顔や泣き声を感じることに意味がある。子育ての経験や子への愛情を聞き、慈しむ心や母性父性を育むような、将来の希望につながる学びを要望する。

答 乳幼児とのふれ合いは有意義である一方で、衛生面や安全管理等整理すべき課題がある。現在の取組の中では、助産師による講演会時に、講師自身が赤ちゃんを連れて来て触れ合う機会を提供したほか、赤ちゃんと同じ大きさで重さの人形を用いた抱っこ体験等を通し、命の重みを実感させている。

問 少子化で赤ちゃんとは接する機会がない子が増えている。地域の親子に学校に来てもらう「赤ちゃん登校日」は命の尊さや感謝の心を育む。教育効果と少子化対策として導入する考えを問う。

教育

政新会

山口 由華 議員



国分地区のまちづくりについて

かすため、まちづくりと一体的に進め、新たなにぎわいを生み出す拠点づくりにつなげていくことを要望する。



要望 国分地区は、南の玄関口として大きな可能性を有する地域である。公共施設再編整備の効果を生かすため、まちづくりと一体的に進め、新たなにぎわいを生み出す拠点づくりにつなげていくことを要望する。

答 スマートインターチェンジや田辺旭ヶ丘線の整備は、国分地区の利便性向上や活性化に大きな効果をもたらす事業であり、地域全体の活性化につなげていくことが重要であると考えている。本事業の効果を生かし、公共施設の再編整備をまちづくりの柱として、人が集い、交流し、地域のにぎわいを創出する拠点づくりの検討を進めていく。

問 スマートインターチェンジや田辺旭ヶ丘線の道路整備事業により、さらなる発展が期待される国分地区のまちづくりの拠点に對する市長の考えを問う。

まちづくり

大阪維新の会

嶋谷 一成 議員



生成AIとデータ活用で進めるEBPM

山本修広 議員

大阪維新の会

デジタル推進



問

生成AIの利用状況や効果、安全管理、利用環境、証拠に基づく政策立案（EBPM）推進に向けたデータ整備の現状を問う。

答

Aーアシスタントを利用し、文書作成や要約等で業務効率化を図っている。また、L2WAN環境下の利用により安全性を確保し、セキュリティ研修も実施している。条例や議事録等のAー検索を試験的に実施しており、今後、データの構造化や連携基盤整備、EBPMの手法について研究・検討を進めてまいりたい。

要望

生成AIの効果を最大限発揮するにはデータ基盤整備が不可欠である。柏原

市の重要な指標の可視化を進め、データ基盤の整備とAー活用を車の両輪として、データに基づく政策形成と市民に見える行政運営を推進するよう要望する。

生成AI×データ活用で進めるEBPM



行財政改革の取組について

峯 弘之 議員

大阪維新の会

行財政改革



問

柏原市行財政改革推進本部の1年間の振り返りを問う。

答

6つのワーキンググループを設け、持続可能な市政運営に向け議論を進めてきた。庁内における情報共有や部局間の連携が活発になり、その過程において、市民サービスの向上や働き方改革につながる新たな取組を実施するなど、多角的な検討や効率的な意思決定につながったと考える。

問

今後の進め方について問う。

答

新たなワーキンググループを設置し、個別課題ごとに議論をさらに進め、令和10年度の収支均衡を目指す。

要望

令和10年度予算における収支均衡に向けた取組を進め、より効率的かつ効果的な施策につなげ、安定的で充実した市政運営を実現していくよう要望する。



子どもの変化を見逃さない学校へ

奥山 渉 議員

政新会

教育



問

教員の休職や減少が続く中、子どもの学びを守るための働き方改革を問う。

答

時間外在校等時間は、小学校26.5時間、中学校42.6時間で、前年度より3.1時間減少したが、月80時間を超える教員も依然おり、教員が本来担うべき業務に専念できるよう支援員配置など業務改善を進めている。

問

学校だけでは対応が難しい事案への教育委員会としての対応と見解を問う。

答

慎重な判断が必要な事案は、弁護士などの助言を得て対応方針を検討する等、学校が対応すべき課題へ総合的に支援をするため、支援内容を整理・見える化し、学校が早期に相談できる環境を整えてまいりたい。

要望

国・府の支援制度を活用しながら、学校を孤立させず子どもにとって必要な支援につなげていく体制の充実を要望する。



福祉避難所のあり方について



会派に属さない議員

島野友子 議員



問

福祉避難所の充実に関する考えを問う。
避難所の再編に伴い、ユニバーサルデザインを念頭に設備を整備した市民交流センター「wakka」を、新たに福祉避難所に指定した。避難所環境充実のため、今後は備蓄品や担当者の訓練など運用面の充実を進める。

答

福祉避難所には福祉部局など複数の担当課を割当て、新たに保育教諭の配置も想定している。要配慮者には幅広い対応が予想されるため、研修や訓練で職員の理解を深めるだけでなく、社会福祉協議会を通じて民間福祉施設との連携も進めていく。

要望

確保の仕組みや連携強化が必要である。家族の付き添いを前提としない公的ケア体制の構築に取り組むことを強く要望する。



市民交流センター (wakka)

小学生の第三の居場所づくりを



大阪維新の会

小宮早苗 議員



問

5月にオープンした市民交流センター「wakka」での小学生を対象としたイベントや体験プログラムの実施について問う。
夏休みには造形遊び教室や音楽フェスタ等を予定している。今後関係部署と連携しながらイベントを検討していきたい。

答

特別なイベントだけでなく、放課後に気軽に利用できる環境づくりについて問う。
新たな視野を広げ、社会性を育む場所となるよう、読書スペースに学生向け図書の実装を図った。今後は子どもたちが行きたくなるようなソフト面での充実に向けボードゲーム等を活用したイベントを検討する。

要望等

子どもたちが地域で安心して過ごせる第三の居場所となるよう施設の魅力向上に努めさらに親しまれる施設となることを期待する。



市民交流センター (wakka) の読書スペース

ぎかいの
話 題

市民交流センター開館記念式典が行われました



令和8年5月7日に市民交流センター「wakka (ワッカ)」が開館しました。
施設内には株式会社ボーネルンドが設計・施工した室内遊び場「Grapico (グラピコ)」やコミュニティスペース、学習室などがあります。幅広い世代の方に利用され、楽しんでいただけることを期待しています。



議員永年表彰について

永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績により、次の議員が表彰されました。



全市市議会議長会表彰

- ・議員 20 年 山下亜緯子 議員
- 奥山 渉 議員
- ・正副議長 4 年 田中 秀昭 議員

憲法記念日知事表彰

- ・地方自治功労者 山下亜緯子 議員

令和8年第2回定例会の議決結果

・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。・賛成は「○」、反対は「×」と表記しています。
・「◇」は、自己に関する議案のため除斥となります。・会派に属さない議員は「個人」と表記しています。

議案番号	議案名	議決結果	政新会					大阪維新の会					公明党		日本共産党	個人	
			山下亜緯子	奥山渉	乾一	山口由華	田中秀昭	鶴田将良	榊田和之	小宮早苗	嶋谷一成	峯弘之	山本修広	中村保治	大木留美	橋本満夫	江村淳
報告第2号	専決処分報告について「令和8年専決第2号 柏原市市税条例の一部改正について」	承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	専決処分報告について「令和8年専決第3号 令和7年度柏原市一般会計補正予算（第17号）」	承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第4号	令和7年度柏原市一般会計予算の継続費繰越計算報告について	報告		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第5号	令和7年度柏原市一般会計予算の繰越明許費繰越計算報告について	報告		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第6号	令和7年度柏原市介護保険事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算報告について	報告		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第7号	令和7年度柏原市下水道事業会計予算の繰越しについて	報告		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第32号	工事請負契約の締結について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	柏羽藤環境事業組合規約の変更に関する協議について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36～49号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意		○	◇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50～52号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	柏原市印鑑条例の一部改正について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	柏原市市税条例の一部改正について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	柏原市介護保険条例の一部改正について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	柏原市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	令和8年度柏原市一般会計補正予算（第2号）	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	令和8年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	令和8年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	令和8年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	令和8年度柏原市市立柏原病院事業会計補正予算（第1号）	可決		▼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

次回定例会（令和8年第3回）の案内

会議は午前10時から始まります。日程は変更する場合があります。

月日	会議名	内容
8月27日(木)	本会議	議案説明
9月10日(木)	本会議	代表質疑・質問
9月11日(金)		
9月15日(火)	総務産業委員会	付託議案審査
9月17日(木)	厚生文教委員会	付託議案審査
9月28日(月)	本会議	委員長報告・採決

動画・YouTube 配信

本会議及び常任委員会の映像をインターネットでご覧いただけます。

◆ YouTube
(ライブ中継・録画)
※本会議及び常任委員会



◆ 映像配信ウェブサイト
(録画) ※本会議のみ



令和7年度（後期）政務活動費収支報告

透明性を確保するため、収支報告書と会計帳簿を公表しています。
詳しい収支報告につきましては、右の2次元コードから、ご確認ください。



会派名		大阪維新の会	政新会	公明党	日本共産党	会派に属さない議員 島野友子
交付額（利子含む）		1,440,746	1,200,434	480,368	480,313	240,047
支出内訳	研修費	38,180	0	0	0	0
	調査旅費	282,143	0	0	0	0
	資料購入費	0	14,256	0	5,970	0
	広報・広聴費	0	0	0	431,200	0
支出額		320,323	14,256	0	437,170	0
返還額		1,120,423	1,186,178	480,368	43,143	240,047

※令和7年9月に、市議会議員の改選があったため、改選後の令和7年10月～令和8年3月分までの収支報告を掲載しています。